
世界を巡る錬鉄の吸血姫シリーズ 主人公の設定

贗作者.偽者

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

世界を巡る錬鉄の吸血姫シリーズ 主人公の設定

【Nコード】

N0363Q

【作者名】

贗作者・偽者

【あらすじ】

これは世界を巡る錬鉄の吸血姫シリーズの共通する主人公の設定です

作品が増えればシリーズ全体の年表も載せようと思っています

主人公設定

ユウナ＝ひなもりプリュンスタッドH＝B＝エミヤ

男性時はユウヤ＝ひなもりプリュンスタッドH＝B＝エミヤと名乗っている。

性別 女性（ただし、世界によっては普段、生殖機能以外は幻術により男性となっている）

年齢 見た目18～20歳

身長 160cm

体重 調査した人が帰ってこないので不明

髪色 黒に見える茶色

目色 赤（正確には血の色の赤）

髪の長さ

女 腰ぐらいのストレート

男 セミショート

一人称

女 私

男 俺（感情の高ぶりが一定に達すると私）

服装

女 Fateのアーチャーの服装を変えたもの

上半身は赤い聖骸布の外套をジャケット状にして着ていて鎧を黒のインナーに変えている。

下半身は黒のミニスカートに黒のサイハイソックスと茶色のローファ―。

戦闘を意識した時はアーチャーのように腰にも聖骸布と着ける。

男 特に決まっていらないが黒を基調としていて赤い聖骸布をジャケットト上にして羽織っている。

戦闘を意識した時はアーチャーの服装を上半身のみ女の時の服装に変えたもの

持ち物

母の形見のネックレス

母が開発した並行世界を移動するための道具

装飾は四葉のクローバーで葉の部分にクリスタルがはめ込まれている欠陥品で並行世界にしか移動できず移動先の並行世界の座標が分からないと動作しない

並行世界の座標なんて、普通は知り得ないので何も知らないとただのネックレス

ユウナは、だいたい宝石剣を使用して、並行世界の座標を知っている

バッグ

見た目は少し大きい目の旅行バック

中はバックの口を通るなら大きさに関係なく収めてしまう屈折空間どれだけ入れても一定の重さから重くならない

容量は大体3メートルとラックと同じぐらい

好きな・得意なこと 身内や家族、刀剣類、道具・人形製作、信念を持った奴など

嫌いな物・苦手なこと 人を平気で見下す奴（ギルガメッシュは違うらしい）、平気で正義を語る奴、虫、怪談など

性格 傍若無人、自由人、面倒臭がり、お人好し（本人無自覚）、シスコン

体質

朱い月のブリュンスタッドと人間の間に生まれた半人半霊

そのため不老不死であり、吸血衝動がない

血を送ったところで相手を食屍鬼や死徒には出来ず、彼女の血を飲んだ吸血種は一定期間吸血衝動がなくなる

魔力が保持できず、保持した魔力は1時間ほどすると飛散する

半分人のためか、アルクエイドと違い魔術・魔法に対する抗体耐性が出来ない

半分霊体？（受肉した自然霊のため不明）のためか、物理的ダメージを受けない霊体に物理ダメージを与えることが可能

尤も、宝具を使ったほうがダメージは大きいのであまり意味はない

能力

アンリミテッドウェポンワークス

無限の武器製

ユウナの固有結界

その名の通り「無限の剣製」の武器版

具現化される世界は担い手の存在しない武器の墓標が広がる赤い満月に照らされた荒野

夜であるが満月により昼間のように明るい

境界線として出現するのは地を走る炎

全ての武器を形成する要素を内包し、オリジナルを視認するだけで容易く複製する事を可能とする

武器の概念から離れるほど多く魔力を消費するが大抵の物は複製可能しかし、たとえ武器のカテゴリに入っていても乗り物や大型ミサイルなど大掛かりなものは投影しても中身のないものが出来る（当然複製、貯蔵も不可）

一度複製した武具は結界内に登録され、固有結界を起動させずとも投影魔術として作り出せる

マイブル・ファンタズム
偽・空想具現化

自身の固有結界に対して空想具現化を行うことが出来る

自己の意思と心情世界を直結し、確率に干渉して意図的に自分の思い通りに心情世界を改変する能力

術者が世界自身であるため、自身の思い通りの世界を作り得るが、世界から独立したものの（外から入ってきたもの）は操作できず、間接的に干渉するしかない

また、固有結界の根本を変えることは出来ない

マイブル・ファンタズム
偽・空想具現化の使用中であれば作り出したものを固有結界を起動させずとも投影魔術として作り出せる（一部例外あり）

マイブル・ファンタズム
当然、偽・空想具現化を解くと消える

魅惑の魔眼

魔眼を見た者を魅惑したり眼球を通して他者の脳に自分の意志を叩きつけて完全に思考を掌握する

魔眼の中で最もランクの高い虹

月の王の証でもある

復元呪詛

吸血鬼が傷を負ったときに発揮する治癒法。

欠損した肉体を再生するのではなく、局所的に時間を戻して復元する。

幻術

相手の脳に作用して幻覚を見せ、現実には起きていないことを起きていると思い込ませる術

精神干渉や幻覚に耐性、視覚補正への耐性を持っている相手には効き難い

術者の幻術の強さに応じて、幻覚のリアリティも増していき見破られないはずなのだがユウナはなぜか勘のいい一般人にさえわずかな違和感が持たれる

しかし、機械などは確実に誤魔化せ唯一自身を偽る幻術は見破られない

実体を持った幻覚（有幻覚）を作ることでもでき擬似的な王の軍勢も可能

アイオニオン・ヘタイロイ

しかし実際にすると幻術の生成から維持、使用される魔力や気などはすべてユウナが負担するので消費は半端無い

また、生み出した幻術の技量や能力はオリジナルと変わらないが宝具の能力までは再現不可能

（ただし、ヘラクレスのような自身が宝具の様なものやメデューサの魔眼、佐々木小次郎の燕返し、エミヤシロウの固有結界などの自身の能力や技量が宝具と化したものは可能）

魅了の笑顔

能力というより体質だがここに記載

純粋な（↑これ重要）笑顔を見た相手を魅了する

なぜか心に決めた人物がいる人にはある程度レジストされる相手の性別によっても度合いが違う

女性 襲われたり、食われたりする

男性 愛でたい、守りたいと思うようになる

本人には自覚がないので頻繁に女性に襲われるのに疑問を抱いている
幻術により姿を変えていると発動しないため知り合い達はこれ以上
犠牲者を増やさない為に幻術を使用するように言っている
ライバル

その他

並行世界を巡る吸血姫であり転生者でもある

彼女の並行世界の移動には時間の概念がないので並行世界で10年
過ごして一分後の元の世界に戻ってくることが出来てしまう

並行世界を巡り続けているので、さまざまな知識（原作やデバイス
など）や戦闘技術（御神流や居合拳など）を持っている
ついでに妹も作っていると

身内に甘く、敵には容赦しない（尤も、本人は不殺主義なので無益
な殺しはしない）

また、興味の無いことには基本無関心

ただ、シロウの影響か、女性には優しい（ただし、敵は別）

自身もある種霊的存在なのになぜか怪談系が怖いらしい

本人曰く、前世の影響とか

その他、作品によって違うものは各作品を参照

主人公設定（後書き）

質問、ご意見、感想などがありましたら気軽に書いてください。

感想はユーザー登録してなくても書くことができます。

応援よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0363q/>

世界を巡る錬鉄の吸血姫シリーズ 主人公の設定

2011年1月29日04時16分発行